

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	ホームと地域が日常的な交流ができていない	ホームと地域が日常的に交流できるようになる	1. 自治会組長としての役割を果たし、地域貢献につなげる 2. 散歩や買い物等でなるべく外に出て行き、顔を覚えてもらう	6ヶ月
2	35	定期的に訓練は行っているが、地域の協力体制を築くまでにはなっていない	災害時に備え、地域との協力体制を築く	1. 地域との日常的な交流をするとともに、ホームを地域に理解してもらう 2. 訓練時に地域にも参加してもらう	12ヶ月
3	36	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保が徹底されていない	職員全員が利用者一人ひとりの「尊厳」ある姿を大切にできるようになる	1. 接遇研修を行なう 2. プライバシー保護研修を行なう 3. 人格尊重、プライバシーについて、日々職員間で話し合うようにする	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。